お客様各位

2009年10月22日
セイコープレシジョン株式会社
システム事業部

「ＳＸ－３６４０ ＬＢ／ＬＳ」「ＳＸ－３０１０ ＳＳＬ」電源投入時に発生する現象についてのお知らせ

拝啓　日頃は弊社製品に格別のご愛顧を賜り誠にありがとうございます。

弊社製ロードバランサ「SX-3640 LB」、SSL アクセラレータ「SX-3640 LS」、「SX-3010 SSL」において、電源投入直後にシステムが正常に立ち上がらないという現象が確認されましたので、ご報告するとともに、弊社の対応についてご案内させていただきます。

ご迷惑をお掛けいたしますが、何卒、よろしくお願い申し上げます。

敬具

記

１．現象
SX - 3640：電源投入時に前面の表示が「Initializing」のまま１分以上経っても表示が変わらず正常に動作しません。
SX - 3010：電源投入時に前面の２桁表示が「００」のまま１分以上経っても表示が変わらず正常に動作しません。

この状態が発生した場合、本体の電源を OFF／ON しても状況が変わらず正常に動作しません。

２．対象製品
SX-3640 LB ロードバランサ／ SX-3640 LS SSL アクセラレータ　Serial No.50007～50276
SX-3010 LB ロードバランサ／ SX-3010 LS SSL アクセラレータ　Serial No.20035～20075

３．発生条件
本現象は電源投入時に、非常に稀に発生する可能性があります。
発生率としては、毎日１回電源 OFF/ON を実施した場合で、約 7.6 年に１回発生する確率となります。

４．発生原因
電源投入時にボードに搭載しているチップセット（CPU の周辺回路を収めた LSI の集合体）の誤動作により CMOS と呼ばれるメモリーエリアの内容が壊れたことが原因です。

５．予防対策
本事象を回避する改造を加えたＢＩＯＳ（電源投入直後、最初に起動する周辺機器を制御するプログラム）を用意しておりますので下記にお問合せください。

お問合せ先　　電話　03-5620-6831　サービス部門　ＢＩＯＳ（バイオス）担当まで。

以上